

淋菌およびクラミジア PCR 専用容器のご案内

謹啓 時下ますますご清栄のこととお喜び申し上げます。

平素は格別のご高配を賜り厚くお礼申し上げます。

淋菌およびクラミジア PCR に関して、平成 30 年 3 月より当検査センター内でのアッセイにて受託開始のご案内をしておりますが、当項目は検査材料別に専用容器でのご提出となっており、異なった容器でのご提出がありますと正しい検査が出来ない場合がございますので、専用容器のご案内をさせていただきます。

尚一層のご利用をお願い申し上げます。

敬 白

記

【該当項目】

手びき 掲載頁	項目 コード	検査項目	材料
113	1113	クラミジア・トラコマチス核酸測定 (PCR)	ぬぐい液
113	1114		尿
113	1115		うがい液
115	1116	淋菌核酸測定 (PCR)	ぬぐい液
115	1117		尿
115	1118		うがい液
116	1108	淋菌およびクラミジア・トラコマチス核酸測定 (PCR)	ぬぐい液
116	1128		尿
116	1168		うがい液
未掲載	1119	妊婦クラミジア	ぬぐい液



一般社団法人

福岡市医師会臨床検査センター

〒814-0001 福岡市早良区百道浜1丁目6番9号 TEL(092)852-1506 FAX(092)852-1510

●専用容器





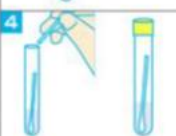
淋菌およびクラミジア核酸PCRは検査材料によって採取容器が異なります。

泌尿器・子宮頸部分泌物ぬぐい液と、尿・うがい液とでは採取容器のセット内容が異なりますので、ご注意ください。

尚、専用容器が必要な場合は営業担当者にお申し付け下さい。

●採取方法（検査のてびき117頁にも掲載しています）

クラミジア・トラコマチス、淋菌（リアルタイムPCR）子宮頸管検体 採取方法

容器形態	検査項目	保存	採取方法
 <p>⑦③</p> <p>内容 グアニジン塩酸塩 貯蔵方法 室温 有効期間 1年</p>	クラミジア トラコマチス DNA	冷蔵	 <p>1 スワブ検体採取セット付属の1本目のスワブで子宮頸管とその周辺部の過剰な粘液を充分拭い取ります。</p>
	淋菌DNA		 <p>2 付属されている2本目のスワブを子宮頸管内に挿入します。同じ方向にそっと5回スワブを回します。</p>
	淋菌および クラミジア トラコマチスDNA 同時同定		 <p>3 専用容器のキャップを開け、採取したスワブの先端の綿球が容器内の溶液に漬からないように注意しながら入れ、柄につけられた黒い線を専用容器の縁に合わせます。</p>
			 <p>4 専用容器の縁を利用して、スワブの柄につけられた線で折り入れキャップをしっかりと閉め、冷蔵保存にて提出してください。</p>

クラミジア・トラコマチス、淋菌（リアルタイムPCR）尿・うがい液採取方法

容器形態	検査項目	保存
 <p>⑦④</p> <p>滅菌スポイト 滅菌カップ</p> <p>内容 グアニジン塩酸塩 貯蔵方法 室温 有効期間 1年</p>	クラミジア・トラコマチスDNA 淋菌DNA 淋菌およびクラミジアトラコマチスDNA同時同定	冷蔵
<p>●尿検体からの採取</p> <p>最後の排尿から少なくとも1時間以上経過後の初尿を採取してください。</p> <p>① 滅菌済みカップに初尿を採取し、滅菌済みスポイトを用いて初尿を専用容器に移します。</p> <p>② 専用容器に記載されえている2つのラインの間に収まるように初尿を加えてください。</p> <p>③ 専用容器のキャップをしっかりと閉めてください。</p> <p>④ 専用容器を5回転倒混和して冷蔵にて提出してください。</p>		
   		
<p>●うがい液検体からの採取</p> <p>検体採取前の食事・うがい・歯磨き・ガムを噛むことなどは避けてください。</p> <p>① 滅菌生理食塩水をカップに15～20ml入れ口に含み、顔を上に向けて10～20秒間、勢いよくうがいを行います。</p> <p>② うがい液全量をカップに回収し、スポイトで専用容器に記載されている2つのラインの間に収まるように添加します。</p> <p>③ 専用容器のキャップをしっかりと閉め、5回転倒混和して冷蔵保存にて提出してください。</p>		
   		